

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年7月31日

【会社名】 株式会社博報堂DYホールディングス

【英訳名】 HAKUHODO DY HOLDINGS INCORPORATED

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 水島 正幸

【本店の所在の場所】 東京都港区赤坂五丁目3番1号

【電話番号】 03(6441)6247

【事務連絡者氏名】 グループ経理財務局長 石井 孝次郎

【最寄りの連絡場所】 東京都港区赤坂五丁目3番1号

【電話番号】 03(6441)6247

【事務連絡者氏名】 グループ経理財務局長 石井 孝次郎

【届出の対象とした募集(売出)有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集(売出)金額】 その他の者に対する割当 313,750,944円

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

当社は、2020年7月31日に、有価証券報告書(事業年度第17期 自2019年4月1日 至2020年3月31日)を関東財務局長に提出いたしました。これに伴い、2020年7月16日に提出した有価証券届出書の記載事項のうち、当該有価証券報告書を参照書類に追加し、併せてこれに関連する事項を訂正するため、また、添付書類のうち「2020年3月期連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日まで)の業績の概要」、「2020年3月期(自2019年4月1日 至2020年3月31日まで)の業績の概要」ならびに「東証適時開示資料」を削除するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第三部 参照情報

第1 参照書類

第2 参照書類の補完情報

(添付書類の差し替え)

新たな事業年度に係る有価証券報告書を提出したことに伴い、2020年7月16日に提出した有価証券届出書に添付しておりました「事業内容の概要及び主要な経営指標等の推移」を差し替えます。

(添付書類の削除)

2020年3月期連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日まで)の業績の概要

2020年3月期(自2019年4月1日 至2020年3月31日まで)の業績の概要

東証適時開示資料

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 〆で示してあります。

第三部【参照情報】

第1【参照書類】

会社の概況及び事業の概況等金融商品取引法第5条第1項第2号に掲げる事項については、以下に掲げる書類を参照すること。

(訂正前)

1【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度第16期(自2018年4月1日 至2019年3月31日) 2019年6月28日関東財務局長に提出

2【四半期報告書】

事業年度第17期第1四半期(自2019年4月1日 至2019年6月30日) 2019年8月14日関東財務局長に提出

事業年度第17期第2四半期(自2019年7月1日 至2019年9月30日) 2019年11月14日関東財務局長に提出

事業年度第17期第3四半期(自2019年10月1日 至2019年12月31日) 2020年2月14日関東財務局長に提出

3【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、本有価証券届出書提出日(2020年7月16日)までに、以下の書類を提出しております。

金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき臨時報告書を2019年7月4日に関東財務局長に提出

金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき臨時報告書を2019年9月27日に関東財務局長に提出

金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づき臨時報告書を2020年6月2日に関東財務局長に提出

金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき臨時報告書を2020年7月1日に関東財務局長に提出

(訂正後)

1【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度第17期(自2019年4月1日 至2020年3月31日) 2020年7月31日関東財務局長に提出

2【四半期報告書】

該当事項はありません。

3【臨時報告書】

該当事項はありません。

第2【参照書類の補完情報】

(訂正前)

参照情報としての有価証券報告書及び四半期報告書(以下、「有価証券報告書等」といいます。)に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後、本有価証券届出書提出日(2020年7月16日)までの間において、新型コロナウイルスの感染拡大により、イベント等の業務が実施不能となったほか、世界経済が大きく打撃を受けたことにより得意先企業の広告需要の減退が見られます。その影響は現時点でも続いており、回復の時期を正確に予測することは困難な状況ですが、当社グループの財政状態及び経営成績に悪影響を与える可能性があります。

また、当該有価証券報告書等に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書提出日(2020年7月16日)現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

<後略>

(訂正後)

第2【参照書類の補完情報】

参照情報としての有価証券報告書に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書の提出日以後、本有価証券届出書の訂正届出書の提出日(2020年7月31日)までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書の訂正届出書の提出日(2020年7月31日)現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

<後略>